

とちぎ骨髓バンクを広める会

編集：尾内 繁夫 発行：高橋 謙

お問い合わせ先

事務局：〒327-0012 佐野市出流原町 736-6 新井 清 TEL 0283-25-0325
E-mail: kysarai@peach.ocn.ne.jp

募金・会費は、郵便振替口座番号：00300-1-12677 加入者名義：とちぎ骨髓バンクを広める会

とちぎ骨髓バンクを広める会は、(財)日本社会福祉弘済会よりボランティア共済の補助を受けています。



ひとつの生命を救うために、
あなたが出来ること。
骨髓バンクにご登録ください。



<http://www.donorsnet.net>

とちぎ骨髓バンクを広める会
会報
平成17年1月1日 発行
第101号

**無理せず楽しく
真剣に!**
平成15年度 行動指針

あけましておめでとうございます。
昨年は天災が多く被災地の方々の一早い復興をお祈り
申し上げます。骨髓バンクの方は、11月に提供者が
6,000人を超え、登録者は12月で20万人になり
ました。あと、10万人。私達の活動も地道な活動
ですが栃木県民に骨髓バンクの必要性を理解して頂
き、更なる登録拡大に努めて行きたいと思ひます。前
途多難ではございますが皆様のご協力、ご支援を宜し
くお願いします。今年が良い年になりますよう心から
お祈り申し上げます

とちぎ骨髓バンクを広める会 代表 高橋 謙

新年会のご案内

日時：1月22日(土)18時30分より
場所：自治医大東 炭焼だいにんぐ「こっこのすけ」
南河内町薬師寺3171-24 電話 0285-40-6090
会費：4,000円
当日は定例会もありますが新年会だけの出席でも構いません。多くの会
員の方とお会い出来ることを楽しみにしております。
出席出来る方は、新井(事務局)までご連絡下さい。
携帯：090-4705-8632 E-Mail: kysarai@peach.ocn.ne.jp

「県民の集い」

[第20回骨髓バンク支援栃木県民の集い]
10月31日(日)とちぎ福祉プラザで実施されました。
参加者
高橋、松原、新井(喜)、山口、高橋(悦)、塩濱、小野、大美賀、瓦井、舟久
保、篠崎(美)、三田、新井(事務局)、大田原女子高JRC部11名(敬称略)

患者相談会 11:00~12:00 相談者:3名 相談医師 杉田先生
骨髓バンク登録会 13:00~15:00 登録者:6名 問診:杉田先生、採血:
高橋(悦)さん

県民の集い 13:00~16:15 来場者:約50名

寄付 58,000円
(講演をいただいた三人の方より県からの講師謝礼を寄付していただきま
した。)
募金 1,829円
書籍販売 14,320円(内、会の収入は6,320円)

来場者が少ないという従来の課題は今年も残ってしまいましたが、内容は
元患者さん、元患者さんのお父さん、大谷さんの講演の内容、いずれも感
動的なもので来場者も胸を打たれたのではないかと思います。元患者さん
のお話では当時を思い出して言葉に詰まった元患者さんに会場から拍手
が起こるなど、会場はひとつになったと感じました。
また、出会いもありました。お子さんが骨髓移植を受けられたご家族が来
場されました。バンク活動をする広める会スタッフ、JRC生徒さんに感謝の
お言葉を下さり私たちに力を下さいました。大谷さんの講演では大谷さん
とのやり取りで会場のお父さんがお気持ちをお話されたり、ロビーでは、

ご家族、大谷さん、JRC生徒さん広める会スタッフとの交流も持たれまし
た。
さらに大谷さんの講演で献血ボランティアをしている学生さんが患者さん
のお友達にどのように接すればよいか質問され、大谷さんがご自分が闘
病中のことをお話しされいつもと同じように普通に接して下さい。ただ、身
体がきついという時はそれを理解して上げて下さい、と、とても優しく説明
されました。
また、学生さんは献血ボランティアと骨髓バンクボランティアの連携がない
ことを質問されました。それは広める会の課題であり、講演後、学生さん
とお話しし、今後お話しをしていきましょと連絡先を交換しました。また、
講演を聴いて元患者さんのお父さんに声をかけてこられた方が、活動をお
手伝いしたいと申し出て下さいました。
PR活動においては、2万枚のチラシ配布、下野新聞、朝日新聞、産経新
聞、とちぎよみうり、マロニエリビング、でイベント案内を掲載してもらい、
宇都宮ケーブルテレビでイベント告知をしてもらいました。
また、栃木放送では28日に生番組に高橋代表が出演して約15分のインタ
ビュー形式のPR。FM栃木では毎日2~3回の15秒のCM放送を県の協力で
行いました。当日は下野新聞と宇都宮ケーブルTVの取材があり、下野新
聞は翌日、小さいながら記事が掲載されました。
宇都宮ケーブルTVも2分程度のニュースにまとめるというお話でした(どな
たか見られた方はいらっしゃいますか?)。
前述しましたように来場者は少なかったもののこれらのPR活動により多く
の人の目、耳に「骨髓バンク」の名が触れたことと思ひます。それが今後の
ドナー登録につながることを願ひたいと思ひます。
ドナー登録も献血併行に劣らない2時間で6名の登録がありました。
そして楽しかった 和太鼓演奏と実りの多い集会だったのではないかと思
っています。



下期のその他の活動

- 9月5日(日) ふれいあフィスタinかぬま
献血併行ドナー登録会 登録者5名
- 9月15日(水) 県南健康福祉センター
献血併行ドナー登録会 登録者3名
- 9月19日(日) 説明員研修
新たに4名の方が説明員になりました。
小野敏夫さん、糸井京子さん、三田桂子さん、高橋悦美さん
これからの活躍に期待しています。宜しくお願い致します。
- 9月19日(日) 献血ルーム説明員派遣
登録者3名。説明員研修の実地研修を兼ねました。
- 10月13日(水) 白鷗大学
献血併行ドナー登録会 登録者1名(事前説明1名)
- 10月24日(日) 栃木市健康まつり
献血併行ドナー登録会 登録者6名



「衛生福祉大学献血並行ドナー登録会」

10月16日、宇都宮市の栃木県立衛生福祉大学で献血併行ドナー登録会を実施しました。結果を添付報告書のとおりにご報告致します。

報告書の中で、受付数14名で登録数12名になっていますが、登録しなかった2名の内訳は、1名は説明ビデオを見ている途中で退席、もう1名はビデオを見たあと、疑問点等質問され、ご説明しましたが最終的に登録はもう少し考えるということで帰られました。また、17歳の学生さん2名と19歳の学生さん2名が説明ビデオを見てくれました。

小野先生、篠崎(美)さん、高橋(悦)さん、瓦井さん、大変お疲れ様でした。



「小山市健康福祉フェスティバル」

11月14日、小山市健康福祉フェスティバルが、県南体育館にて開催されました。農業祭やバルーン・フェスタも同時開催でしたので、とても賑やかな一日でした。広める会も参加し、キティちゃんティッシュを添えてギフト・オブ・ライフを配り、骨髄バンクキャンペーンを展開しました。また、ペンシルバルーンを作り、グッズを展示して募金も募りました。(11,074円が集まりました。)

可愛いグッズを夜なべして作ってくれた大美賀さん、ありがとうございます。お蔭様で素敵なコーナーになりました。塩浜さん、三田さん、貴重な休日をご一緒ありがとうございました。朝早く電車を乗り継いで駆けつけてくれた篠崎さん、ありがとうございます。御礼申し上げます。



「南河内健康まつり」

11月14日(日)南河内健康まつりで骨髄バンクPR活動を行いました。参加者:五月女麻衣さん(とそのお嬢さん)とそのお姉さんご夫婦(とそのお嬢さん)五月女さんのお友達(とそのお嬢さん)、高橋、新井(事務局)
*お嬢さんは皆4歳から6歳の女の子です。でもチラシを持って配ってくれました。将来はきっと心優しい大人になるんだろうなと思いました。ありがとうございました。活動:Gift of Life配布、ペンシルバルーン、募金活動
募金額:19,867円



「矢板ともなひまつり」

11月3日(水)9:00~15:00 矢板市役所周辺
参加者 小野,JRC生徒14名,新井(事務局) (敬称略)
募金 1,976円
JRC生徒さんの応援を得て、昨年同様チラシ配りを行いました。約1500部のチラシを配布しました。いつものようにJRC生徒さんの積極的な活動に感謝しています。ブースではペンシルバルーンを行いました。ペンシルバルーン作りでは生徒の皆さん、難しい動物や花まで作ってお子さんたちの人気者になっていました。1500部のチラシが市民の目に触れることで骨髄バンク普及につながることを願っています。報われたような気がして、心の中がジワ~ッと嬉しくなりました。



インターネット環境をお持ちの方へお願い

インターネットを日常利用されていて、会報をメールで受け取りたいと思われる方、Eメールのアドレスをお教え下さい。
毎月200部以上の会報の発送作業をごく少数の事務局担当者で行っております。Eメールで受け取りの出来る方が多ければ、それだけ担当者の負担が削減出来ます。別途資料がある場合は従来通り郵送いたしますが、インターネット環境をお持ちの方は、是非メールでの受け取りに変更して下さい(携帯は不可です)。
ご了承頂ける方は、s-onai@y-media.co.jp (尾内)まで承諾のメールをお送り下さい。

1月度定例会

1月度の定例会を下記により開催したいと思います。参加は自由です。お友達(非会員)と一緒に、大歓迎です。どなたでも参加できます。参加をお待ちしております。

日時
場所

平成17年1月22日(土)6時半~新年会の前に
新年会会場